

(法第28条関係)

## 2021年度事業報告書

令和3年6月1日から令和4年5月31日まで

特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

### 1. 中間支援NPOとしての組織基盤・組織運営の強化

#### (1) 執行会議機能の強化と職員参加の促進

三役と各事業所の所長クラスを構成員とする執行会議を定期的を開催し、三役・事務局・事業所間の情報共有を図るとともに、ネットワークセンターとしての重要な意思決定を執行会議に委ねる態勢を確立した。

#### (2) 理事会機能の強化

コロナ禍のもと、ハイブリッド方式での理事会開催を定着させ、遠方に居住する理事の出席のしやすさを確保した。しかし、理事会そのものの開催回数は十分とはいえず、理事会機能の強化という点で課題を残した。

#### (3) 職員が働きやすい職場をめざして

組織基盤の強化に欠かせない「職場環境の見える化」をめざして、①個々の労働時間と待遇の公平感への配慮の強化、②36協定締結による残業の明確化と改善、③休暇等の見直しを含む就業規則の改定などを行い、職員の働きやすさと定着を図った。また、改善活動に欠かせないより風通しの良い職場をめざし、三役および各事業所の担当理事と所長とによる協議を引き続き行っている。

### 2. ふくしま地域活動団体サポートセンター（サポセン）を中心とした事業

福島県からの委託を受けた事業には、①「NPO強化による地域活性化事業『NPO活動促進事業』」と②「ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務」があり、それぞれ大きく2つの事業が含まれている。①の事業は「NPO運営力強化支援事業」、「チャレンジインターンシップ事業」、②の事業は「NPO、企業、学生等との連携・協力（マッチング）事業」、「ふるさと・きずな維持・再生支援事業運営委員会業務」である。

#### (1) NPO運営力強化支援事業 表1

NPO運営力強化支援事業においては、専門性の高い講座の開催や情報提供、相談窓口の開設、協働のプラットフォームづくりを進めた。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響を受けたNPO等のオンライン活用や組織基盤強化のサポートを行った。

他に、県内の地域活動団体中間支援センター情報交換会を通してテーマ別分科会を複数回重ねながら、ネットワークの強化及び協働事業の可能性などを検討した。

情報発信としては、機関紙『ニューズレター』の年3回発行やホームページの更新、SNSによる情報発信などを行った。

## **(2) チャレンジインターンシップ事業 表2**

チャレンジインターンシップ事業としては、18の受け入れ団体で計38名の高校生・大学生・専門学校生がインターンシップ活動を行った。2016年度16団体32名、2017年度20団体47名、2018年度23団体47名、2019年度24団体55名と実績を積み上げてきたが、2020年度には新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、11団体14名と激減した。2021年度は引き続きコロナ禍のもとにありながらも、オンライン活用と現地活動を並行で行うなどの工夫を重ね、事業を運営した。

## **(3) NPO、企業、学生との連携・協力（マッチング）事業 表3**

NPO、企業、学生との連携・協力（マッチング）事業では、事前アンケート調査（NPO845団体、企業1,894社）、事前講座を経て、NPOと企業の協働マッチング会を開催し、成果事業へとつなげる流れを構築した。また、マッチング時に成果が見られなかったNPO団体に対しても、その後、フォローアップサポートを行うことで成果へとつなげた。

成果としては、株式会社いちいと特定非営利活動法人チームふくしまの協働、株式会社布分と特定非営利活動法人Lotusのほか、複数の事業を立ち上げることができた。また、現在、協働事業の実現に向けて準備を行っている事業も複数見られ、企業とのパートナーシップが生まれるなど、参加NPOの事業成果の向上が見られている。

## **(4) ふるさと・きずな維持・再生支援事業運営委員会業務 表4**

ふるさと・きずな維持・再生支援事業は、①東日本大震災による原子力災害にともなう風評払拭への取り組み、②震災を契機とした復興支援への取り組み、③復興・被災者支援を行う団体の取り組みをサポートする中間支援活動を行う団体を支援する福島県の補助事業である。ネットワークセンターは、2019年度よりこの事業の事務局業務を担い、事業を円滑に行うための事務サポートを行っている。2021年度に関しては、2次募集を行い、より多くのプログラム要件に適した事業展開のサポートを行っている。具体的には、採択22団体の事業に関する現地調査、会計調査、報告書の確認などを担当した。

表1 ふくしま地域活動団体サポートセンターの事業概要(2021年度)

講座・事業等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加 人数	参加 団体
地域活動団体中間支援センター情報交換会	7月13日	オンライン開催	—	17	15
	11月17日	郡山商工会議所	一般社団法人非営利組織評価センター 猪俣加菜子	24	21
	2月16日	オンライン開催	—	24	21
第6回 福島県NPOのつどい	3月25日	オンライン開催	NPO法人御倉町かいわいまちづくり協議会 理事長 蓮沼幹子 NPO法人ふくしま60 元理事 齋藤健 NPO法人チームふくしま 理事長 半田真仁	9	5
NPO相談	4月～3月	—	—	63件	
労務初級講座	10月7日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	宍戸労務管理事務所 社会保険労務士 宍戸宏行	19	13
NPO活動のための会計講座	11月19日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長 大野寛	22	18
補助金・助成金活用術講座	11月24日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	NPO法人元気になるろう福島 理事長 本田紀生 ふくしま地域活動団体サポートセンター 所長 内山愛美	14	10
アンガーマネジメント講座	12月9日	喜多方市厚生会館 (オンラインも同時活用)	特定非営利活動法人きぼう アンガーマネジメントファシリテーター・アド バイザー 新妻直恵	31	23
年次報告書作成講座	1月21日	いわき産業創造会館 (オンラインも同時活用)	ふくしま地域活動団体サポートセンター 所長 内山愛美/副所長 小野田早悠里	16	13
SNS・オンライン活用講座	2月4日	コンピュファーム教室 新鶴ワイナリー会場 福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	株式会社ソーシャルスピーカー 代表取締役 久野雅己	34	23
ふくしまNPO経営ラボ	10月22日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	アドバイザー 特定非営利活動法人ふくしまNPOネット	3	3
	11月9日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	ワークセンター 常務理事 深澤秀樹	4	4
	12月25日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	office musubime	4	4
	1月12日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	代表 河合 将生	3	3
	3月23日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	アドバイザー 特定非営利活動法人ふくしまNPOネット ワークセンター 常務理事 深澤秀樹	1	1
NPO専門家(会計・労務)相談	4月～3月	—	—	12件	
書類精査	4月～3月	—	—	設立認証申請 5件 事業報告書 299件 役員変更・定款 変更 115件 その他 1152件	
機関紙『ニュースレター』vol.1 『ニュースレター』vol.2 『ニュースレター』vol.3	8月2日 12月15日 3月15日	—	—	—	—

表2 チャレンジインターンシップ事業の概要(2021年度)

参加団体数	参加学生数	成果
16団体 内訳 福島市(7団体)、伊達市(1団体) 南相馬市(1団体)、相馬市(1団体) 二本松市(2団体)、 郡山市(3団体)、いわき市(1団体)	38名 内訳:高校生24名 大学生 12名 専門学校生 2名 男性 8名 女性 30名	インターン: ①成長できたか? かなり成長できた 64.9% / ある程度成長できた 35.1% ②将来の福島県との関わり 就職 48.6%/進学 29.7% 県外からの支援 21.6% 受け入れNPO団体: 受け入れをしてみてもどのように感じたか? 大変有意義だった 50.0%/有意義だった 43.8% あまり良くなかった 6.3%
事業内容	期間等	備考
受け入れNPO法人募集	5月10日～24日	応募団体:20団体(内 継続団体:11団体、新規団体:9団体)
受け入れNPO法人選定	6月上旬	採択20団体
学生募集	6月7日～28日	応募 42名
受け入れNPO法人決定	7月6日	受け入れ団体 18団体
開講式・オリエンテーション	7月18日	オンライン実施
インターンシップ実施	7月19日～10月16日 (インターン活動期間)	オンライン及び現地活動
メンター情報交換会	8月25日	オンライン実施
インターン情報交換会	8月29日	オンライン実施
活動成果報告会・閉校式	12月5日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも活用)

表3 NPO、企業、学生との連携・協力(マッチング)事業業務の概要(2021年度)

事業内容	期間等	備考
事前アンケート調査(県内NPO)	7月1日～7月30日	845団体(回答数99、回答率11.7%)
事前アンケート調査(県内企業)	7月1日～10月29日	1,894社(回答数51、回答率2.7%)
NPOアプローチ基本講座	9月24日	郡山市労働福祉会館
	9月29日	アピオスペース(会津若松市)
	9月30日	福島市市民活動サポートセンター
	10月4日	いわき市産業創造会館
NPOプレゼン講座	11月4日 午前	オンライン開催 (郡山市)
	11月4日 午後	オンライン開催 (会津若松市)
	11月10日 午前	オンライン開催 (福島市)
	11月10日 午後	オンライン開催 (いわき市)
企業の情報交換会	11月5日	オンライン開催
NPOと企業の協働マッチング会	11月17日	いわき市産業創造会館
	11月19日	郡山市労働福祉会館
	11月24日	アピオスペース(会津若松市)
	11月26日	福島市市民活動サポートセンター
マッチング会後のアフターフォロー	11月26日～2022年3月31日	2022年度も継続中
成果事業	事業実施	4件
	現在進行中・検討中	14件

表4 ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務の概要(2021年度)

事業内容	期間等	備考
団体募集	1次募集 3月22日～4月9日 2次募集 6月15日～7月5日	
事業提案書等の応募書類の内容確認	1次募集 4月5日～4月21日 2次募集 7月5日～7月16日	応募申請書内容確認、応募44団体、採択団体19団体
会計説明会	1次募集 6月24日 2次募集 10月8日	オンライン開催(継続団体に対しては資料送付のみ)
活動現地調査 事業遂行状況の確認	8月～翌年3月	訪問団体 21団体(1団体は団体からの報告書で代用)
会計現地調査	10月～翌年2月	調査団体 22団体
成果報告交流会	3月17日	3月16日の地震により中止
実績報告書の内容確認 活動成果報告書の作成・配布		

### 3. ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務（ふるふく） 表5、表6、表7

福島県からの避難者を支援する団体に対する二つの補助金事業の事務局を福島県より受託している。事務業務の概要を表5、県内の避難者・帰還者支援事業を表6、県外の避難者支援事業を表7に示す。

「県内避難者・帰還者心の復興事業」では、県内で避難している県民や避難指示解除等により帰還した県民が主体的に参加し、人と人とのつながりや生きがいを持ち、安定的な日常生活を営めるよう、「県外避難者帰還・生活再建支援」では、県外避難者が避難先で安心して暮らし、将来的に帰還や生活再建につながるよう、避難者支援団体等による相談、見守り、交流の場の提供など、それぞれを趣旨とし、県内外の避難者支援団体等による避難者や帰還者の実情に応じた支援活動に要する経費について助成をするものである。

事務局では事業の趣旨を十分に理解いただいた上で適正かつ円滑に事業を実施していただけるよう各交付団体への周知連絡、問い合わせへの対応、会計帳簿や報告書類等提出書類の作成指導や確認を県と連携し行った。

事務説明会や実施状況調査の各業務においては、前年度に引き続き一部オンラインでの実施としつつも、感染状況や行動規制の緩和等を見極めながら、現地に赴き交付団体の活動状況及び会計整理状況の確認を行い事務サポートに努めた。

各交付団体は、感染対策を講じながら参集型の交流会・相談会等を実施する他、震災後11年が経過する中で多様化するニーズへの対応など、避難者・帰還者にとって有益かつ繋がりを途切れさせないよう工夫を凝らし、支援事業に取り組んでいる。

表5 ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務の概要(2021年度)

事業内容	期間等	備考
通知書等送付	6月24日～7月26日	申請団体へ通知書等の発送
事務説明会	7月2日、8日(県内) 7月5日、10日(県外) 10月8日(県内二次)	交付団体対象にオンラインにて実施 県内47団体 県外47団体 県外二次1団体(対面にて実施)
交付団体現地訪問調査	9月21日～2022年3月29日(オンライン) 10月18日～2022年3月17日(現地訪問)	事業実施状況調査(オンライン対応)67団体 現地調査38団体
中間報告書精査	11月5日～2022年3月31日	6月～10月分の報告書
実績報告書精査	11月10日～2022年5月16日	11月～3月分の報告書
令和4年度事業募集	2022年5月24日～5月27日	県内NPO法人等への通知文書発送(中間支援センター含む873件) 令和3年度採択団体への周知
令和4年度応募関係事務説明会	2022年6月14日	オンライン開催の運営
令和4年度事業募集受付業務	2022年6月9日～6月20日	
事前計画書精査	6月17日～3月30日(県内交流会) 6月29日～3月30日(県外交流会)	受付件数192件 精査行程数459件(県内交流会) 受付件数24件 精査行程数6件(県外交流会)
事務局ウェブサイト管理	通年	事業実施に係る事務連絡、団体情報及び団体が行う交流会情報等の掲載 <a href="https://www.ff-shien.jp">https://www.ff-shien.jp</a>
問合せ・相談等対応	通年	報告書類作成及び事業実施に係る相談等の対応 問合せ件数261件

表6 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県内避難者・帰還者心の復興事業)(2021年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	福島市	特定非営利活動法人笑顔革命	小高ふるさと帰還者等 及び 県内避難者支援事業
2	福島市	特定非営利活動法人福島就労支援センター	まなびあい交流事業
3	福島市	特定非営利活動法人POMk Project	ふくしま健康寺子屋キャラバン!
4	福島市	女子の暮らしの研究所	女子の暮らしのアーカイブ
5	福島市	一般社団法人Bridge for Fukushima	帰還を考える若者のプラットフォーム事業
6	福島市	一般財団法人飯舘までい文化事業団	飯舘村「一緒に食べて世代間交流、ともに笑って食文化継承」を目指す
7	福島市	NPO法人福島ユナイテッドスポーツクラブ	スポーツを通じた避難者・帰還者の健康維持向上とコミュニティ再構築支援事業
8	福島市	特定非営利活動法人ビーンズふくしま	ふくしまコミュニティ再生～次の未来へ向け力強く一歩を踏み出すために～
9	福島市	特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会	笑顔Again!心の元気づくり応援事業R3
10	会津若松市	おおくま町物語伝承の会	大熊町・会津若松市 恩返しプロジェクト
11	郡山市	ほっとずっとふくしま	避難者・帰還者の交流・相談および健康維持の支援事業
12	郡山市	NPO法人福島県スポーツマネジメント協会	浪江町健康サポート教室
13	郡山市	特定非営利活動法人コースター	避難から立ち上がる若者の震災アーカイブと交流を通じた心の復興
14	郡山市	特定非営利活動法人富岡町3・11を語る会	富岡町の新しいコミュニティ活性化支援事業～「オール富岡」の元気を目指して～
15	郡山市	特定非営利活動法人福島住まい・まちづくりネットワーク	避難者・帰還者のためのまちづくり・生活支援事業
16	郡山市	認定特定非営利活動法人未来といのち	ふくしまから伝える・ふるさとを守る
17	いわき市	小浜風童太鼓	健康太鼓教室と復興太鼓祭開催による生きがいとコミュニティの形成事業
18	いわき市	中央台地区有志の会	避難者・帰還者・地域住民とのコミュニティ形成・交流開催
19	いわき市	特定非営利活動法人ザ・ピープル	「援農隊」で次世代とのつながり育みプロジェクト
20	いわき市	特定非営利活動法人コーチズふくしま	避難者・帰還者のための交流会支援事業
21	いわき市	特定非営利活動法人いわきFスポーツクラブ	被災者の健康維持向上とコミュニティ再生支援事業
22	いわき市	特定非営利活動法人Global Mission Japan	生き生きフクシマ 待ち望む友の輪
23	いわき市	特定非営利活動法人いわき緊急サポートセンター	家族と地域とつながって、安心・笑顔の暮らしと故郷づくり
24	いわき市	一般社団法人ふたばプロジェクト	ふたば☆ふたたびみらいのヒカリプロジェクト
25	相馬市	特定非営利活動法人相馬はらがま朝市クラブ	コミュニティ創出プロジェクト
26	相馬市	特定非営利活動法人野馬土	“野馬土”からつながる避難者・帰還者交流支援事業
27	二本松市	特定非営利活動法人あだたら青い空	避難者と地域住民の生きがい作りのための交流促進事業
28	二本松市	特定非営利活動法人がんばろう福島、農業者等の会	浜旅コミュニティプロジェクト
29	二本松市	特定非営利活動法人ライフケア	歌声サロンで元気づくり、スタディツアーで地域づくり事業
30	二本松市	特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ	新ぐるりんこ移動支援事業と避難者の心と身体健康増進・絆づくり
31	伊達市	福島こどものみらい映画祭実行委員会	世代を超えた避難者の心の復興と地域の絆とふるさとを結ぶ映像文化事業
32	川俣町	NPO法人やまきやお気軽ネットワーク	山木屋地区関係・交流人口拡大事業(山木屋開拓物語)
33	大玉村	一般社団法人ちろる	避難者同士及び避難者と二本松市民、学生交流促進事業
34	檜葉町	一般社団法人福島地域サポートセンター	被災地でのコミュニティの維持
35	富岡町	学校法人堀内学園富岡幼稚園	生きる力
36	葛尾村	一般社団法人葛尾むらづくり公社	かつらおコミュニティ再生事業
37	葛尾村	一般社団法人葛力創造舎	葛尾村の結の精神と文化を継承する多世代交流コミュニティ創出事業
38	飯舘村	いいたてネットワーク	生活に彩りと癒しプロジェクト
39	飯舘村	あづまるネット実行委員会	あぶくまロマンティック街道5市町村連携交流ネットワーク事業
40	宮城県	子どもミュージカルプロジェクト	子どもの笑顔元気ミュージカル in いわき
41	宮城県	Café de FUKUSHIMA(カフェ フクシマ)	帰還先・避難先(福島県内全域)での新コミュニティ作り
42	宮城県	特定非営利活動法人東北の造形作家を支援する会	令和3年度 にじいろばれっと心の復興支援事業
43	宮城県	公益財団法人音楽の力による復興センター・東北	音楽と交流によるコミュニティ形成のためのミニコンサート・音楽ワークショップ事業
44	宮城県	一般社団法人復興支援士業ネットワーク	アロマオイルを使ったクラフトと対話をすることで心と体を癒す
45	東京都	特定非営利活動法人日本臨床研究支援ユニット	富岡あんしんプロジェクト ステージ5
46	東京都	コトノハプロジェクト	被災地の文化を次世代に繋げるためのプロジェクト
47	新潟県	特定非営利活動法人おちや元気プロジェクト	東日本大震災「心の駅」心のケア事業
48	浪江町	なみえ子ども公民館	子どもの笑顔でつながろう!ふるさと相双未来づくりプロジェクト

表7 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県外避難者帰還・生活再建支援)(2021年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	青森	特定非営利活動法人国際ボランティアセンター青森	繋がろう! 続けよう! 福島～青森交流・相談支援事業
2	青森	社会福祉法人弘前豊徳会	青森県弘前市の介護施設に避難入所した要介護者等に係る帰郷支援事業
3	宮城	一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム	コロナ禍を乗り越え、避難者どうしの絆を維持していくための交流会の開催及び孤立防止のための戸別訪問・聞き取り活動
4	秋田	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会
5	山形	ハチドリ一滴の会	体験と交流の充実、生活サポート事業
6	山形	ふらっと☆輝くママの会	つながろう輝こう 福島～山形を結ぶ交流・相談・見守り事業
7	山形	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク	福島こころの公民館を活用した避難者見守り・交流事業
8	山形	特定非営利活動法人フードバンク山形	記念事業と新たな再生に向けたプロジェクト
9	山形	プラットホーム・キビタキ	浜中交流会事業
10	茨城	元気つく場会	「元気つく場会」が主催および協力する避難者支援事業
11	茨城	特定非営利活動法人フュージョン社会力創造パートナーズ	茨城の魅力を知る避難者主体の交流会事業、及び戸別訪問事業
12	茨城	一般社団法人ふうあいねっと	孤立防止のためのネットワークづくり
13	栃木	とちぎ暮らしネットワーク	生きがい・支え合い「おたがいさま」事業
14	栃木	ふくしまあじさい会	ふくしまあじさい会交流事業
15	埼玉	特定非営利活動法人NPO埼玉ネット	2021年度県外避難者支援及び支援団体ネットワーク構築事業
16	埼玉	ここカフェ@川越	ここカフェ@川越
17	埼玉	震災支援ネットワーク埼玉	首都圏避難者の生活再建に寄り添う事業
18	埼玉	一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会	ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト2021
19	千葉	特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	福島への思いを大切に、千葉での暮らしを支えるプロジェクト2021
20	千葉	竹宵の会	にんじんカフェ
21	千葉	東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクト	「3・11から学んだこと伝えたいこと」自立と生活再建支援プロジェクト事業
22	東京	むさしのスマイル	福島県県外避難者帰還・生活再建支援事業
23	東京	特定非営利活動法人こどもプロジェクト	避難親子の居場所づくり、心と体のケア事業
24	東京	特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター	首都圏の避難者の生活再建とコミュニティ支援事業
25	神奈川	特定非営利活動法人かながわ避難者と共にあゆむ会	福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金事業
26	新潟	特定非営利活動法人スマイルサポート新潟	新潟避難者サポートオーガナイズ強化事業2021
27	静岡	しずおかおちゃっこ会	しずおかおちゃっこ会
28	静岡	特定非営利活動法人地域づくりサポートネット	ふじのくにに避難者帰還・生活再建支援事業
29	静岡	SAVE IWATE しずおか	しずおか避難者交流コミュニケーション事業
30	愛知	認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード	県外避難者の暮らしを応援する事業
31	京都	笑顔つながろう会	楽しみ広がる交流事業
32	京都	一般社団法人なごみ	関西地区の避難者の生活再建サポート・コミュニティ支援事業
33	京都	一般社団法人みんなの手	県外避難者の安心生活サポート事業&帰還支援事業
34	大阪	NPO法人災害とくらしの相談室iroiro	ふるさと福島へのかけはし事業
35	大阪	特定非営利活動法人全日本企業福祉協会	県外避難者に寄り添う訪問・相談・元気づくり交流会事業
36	大阪	まるっと西日本	県外避難者こころの復興支援事業
37	大阪	関西広域避難者支援センター らいふく	関西にいる避難者の生活再建とふるさとプラン事業
38	兵庫	東日本大震災避難者支援会さとのわ	兵庫県避難者の心はぐくむ交流事業
39	兵庫	三田を知る会	避難サポート交流カフェ&交流会開催等事業
40	兵庫	今と未来の笑顔	福島からの避難者が笑顔で暮らせるサポート事業
41	鳥取	とっとり震災支援連絡協議会	ふるさとふくしま・かけはし・孤立防止事業
42	岡山	一般社団法人ほっと岡山	ふるさとふくしま・かけはしプラン2021
43	広島	ひろしま避難者の会「アスチカ」	ひろしま避難者・安心生活サポート事業
44	香川	NPO法人福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト	福島と香川をつなぐ避難家族サポート事業
45	福岡	一般社団法人バックアップ	避難者支援事業(九州)
46	宮崎	『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～	九州とふくしまを結ぶ「心のかけはし」事業
47	沖縄	福島避難者のつどい沖縄じゃんがら会	避難者支援ネットワークの構築及び避難者コミュニティ強化事業

#### 4. 福島市市民活動サポートセンター（ふくサポ）を中心とした事業

##### (1) 福島市市民活動サポートセンターの管理・運営 表8、表9

福島市よりの指定管理者として、福島市市民活動サポートセンターの管理・運営を行った。表8に2021年度のふくサポの利用状況を示す。来館者19,724人（前年度比7%増）、交流広場利用者1,895人（同48.9%減）、会議室等利用団体2,024団体（同6.7%減）であり、来館者以外、前年度よりも減少しているが、新型コロナウイルスの影響を受けての利用制限がありつつの結果であり、少しずつ利用者が戻りつつある。

また、福島市の施設において、2021年12月よりオンライン予約・利用料金のオンライン決済システムが導入され、福島市市民活動サポートセンターでも取り入れている。まだシステム導入から1年経過していないため、不具合も多く、職員の業務量は急激に多くなっているが、利用者にとってより良い施設となるために試行錯誤中である。

福島市市民活動サポートセンターでは、福島市からの委託事業である市民活動ステップアップ講座（3回）、NPOマネジメント講座（4回）、市民活動講演会（1回）のほか、指定管理者の自主企画として、実践講座（3回）、まちづくりトークカフェ（1回）、スキルアップ講座（2回）、研究事業「ふくしまNPO経営ゼミ～たま・ヒヨクラブ」（5回）等を実施した。また、ふくしま市民活動フェスティバル2021の事務局を担った。このほか、情報紙『ふくサポ通信』を年6回発行した（表9）。

表8 福島市市民活動サポートセンターの利用状況

項目	2019年度	2020年度		2021年度	
	N	N	対前年度 増減率(%)	N	対前年度 増減率(%)
来館者数(人)	37,197	18,438	-50.4	19,724	7.0
交流広場利用者数(人)	4,593	3,706	-19.3	1,895	-48.9
会議室・多目的ホール利用団体数(団体)	2,472	2,169	-12.3	2,024	-6.7
印刷利用件数(件)	127	128	0.8	75	-41.4

注：各年度とも当年6月～翌年5月として集計



表9 福島市市民活動サポートセンターの事業概要(2021年度)

業務種別	事業・講座等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加人数 等
指定管理 業務	福島市市民活動サポートセンター 登録団体交流会	新型コロナウイルスの 影響で中止	-	-	-
市民活動 ステップ アップ講 座 (受託業 務)	NPO基本講座	2021年9月10日	福島市市民活動 サポートセンター	福島市政策調整部地域共創課 伊藤綾香 NPO法人ビーンズふくしま よしだキッチン 代表 江藤大裕 福島市市民活動サポートセンター 所長 内山愛美	23名
	共創を考えよう!! ～共に学び、福島市の未来を考える講座～	2021年10月8日		福島市政策調整部地域共創課 共創係 係長 菅野恵氏 福島市市民活動サポートセンター 所長 内山愛美	10名
	SNS活用術 ～活動に役立つSNSを学ぼう!～	2021年12月16日		株式会社ソーシャルスピーカー 代表取締役 久野雅己	33名
NPOマネ ジメント 講座 (受託業 務)	税務・会計初級講座 ～組織を伝えるための会計術～	2021年9月17日		税理士法人さくら会計 代表税理士 加藤英夫	21名
	活動を助けるパワーポイント講座 ～中級編～	2021年10月15日		つががカフェ@ふくしま世話人、元福島 市市民活動サポートセンタースタッフ 石井貴幸	17名
	実践向けファンディング術 ～熱血!地域づくり～	2021年10月25日		ファンディング・マーケティング 代表 東森歩	10名
	想いを形に! 共感を得る企画の立て方	2021年11月12日		NPO法人ふくおかNPOセンター 代表 古賀桃子	17名
市民活動 講演会等 業務 (受託業 務)	右腕・パートナーのつくり方 ～優れたリーダーには信頼できる人物が近くにいる ～	2021年12月19日		認定NPO法人桜ライン311 代表 岡本翔馬 認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 常務理事 深澤秀樹	22名
自主事業	実践講座① 助成金見本市講座	2021年10月21日		NPO法人チームふくしま 理事長 半田真仁 事務局長 清野異 福島市市民活動サポートセンター 所長 内山愛美	13名
	実践講座② NPO法人報告書のつくり方講座	2022年2月9日		福島市政策調整部地域共創課 伊藤綾香 福島市市民活動サポートセンター 所長 内山愛美	17名
	実践講座③ NPO法人解散講座	2022年3月28日	行政書士法人ニア・コンサルティング 佐藤巨人	13名	
	まちづくりトークカフェ 知って得するスマートフォン講座	2021年11月26日	Softbank CSR部	20名	
	スキルアップ講座① パワーポイント初級講座	2021年10月11日	福島市市民活動サポートセンター 阿部一弘	8名	
	スキルアップ講座② 自宅のできる介護講座	2022年3月20日	福島市市民活動サポートセンター 井上大生	5名	
研究事業	NPO経営ゼミ ～たま・ヒヨクラブ～ 参考: 下記※	2020年4月1日～ 2021年3月31日	アドバイザー 特定非営利活動法人ふくしまNPOネッ トワークセンター常務理事 深澤秀樹	ゼミ生6名	
サポート 業務	ふくしま市民活動フェスティバル2021 (事務局運営)	2021年11月3日	福島市市民活動 サポートセンター/ AOZ	主催 ふくしま市民活動フェスティバル 2021実行委員会 共催 福島市	29団体 来数1,464名
指定管理 業務	情報紙『ふくサポ通信』vol.96	2021年4月30日	-	-	-
	vol.97	2021年6月30日	-	-	-
	vol.98	2021年8月31日	-	-	-
	vol.99	2021年10月30日	-	-	-
	vol.100	2021年12月27日	-	-	-
	vol.101	2022年2月28日	-	-	-

※ ゼミ生所属団体は、特定非営利活動法人喜多方市民活動ネットワーク、福島に公立夜間中学をつくる会、特定非営利活動法人子ども緊急サポートふくしま、同チームふくしま、一般社団法人南相馬パブリックトラストである。なお、対象者は経営者になったばかり、または経営者候補者としていた。

## 5. ふくしま情報ステーションを中心とした事業

### (1) ふくしま情報ステーションの管理・運営 表10

福島市からの委託を受け、まちの駅ふくしま情報ステーションの管理・運営を行った。2021年度の利用状況は、訪問者 41,500人(前年度比3.4%増)、ホームページアクセス数 3,152件(前年度比13.2%増)であった。

8月26日から9月23日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月17日は前日に起

きた地震のため、ふくしま情報ステーションは臨時休館となった。

FMポコへの出演は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から出演から原稿提供に変更するなど状況に鑑みながら、情報発信に努めた。

表10 ふくしま情報ステーションの利用状況

内容		2020年度		2021年度	
		人数	人数	対前年度 増減率(%)	
訪問者	観光案内	819	828	1.1	
	温泉案内	86	103	19.8	
	交通・地図案内	245	341	39.2	
	イベント案内	654	829	26.8	
	食事案内	128	124	-3.1	
	外国人	24	83	346	
	NPO市民活動	21	6	-71.4	
	コラッセ案内	698	607	-13	
	その他	1,242	363	-70.8	
計	3,917	3,284	-16.2		
ホームページアクセス数(件)		2,785	3,152	13.2	

注:両年度とも当年4月～翌年3月として集計(集計方法に若干の変更あり)

## (2) まちの駅ネットワークふくしまの支援 表11

まちの駅ネットワークふくしまの事務局として、駅長会議を運営した。

表11 ふくしま情報ステーションの業務概要(2021年度)

事業等	開催日時	会場等	参加人数
福島大学附属小学校児童作品展	2021年4月3日～30日	ふくしま情報ステーション	171
まちの駅ネットワークふくしま駅長会議事前ミーティング	2021年5月20日	パセナカMisse	3
まちの駅ネットワークふくしま令和3年度定時総会 第47回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年5月27日	福島市市民活動サポートセンターA会議室 (まちの駅 ふくサポ)	17
第48回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年7月29日	福島市市民活動サポートセンターA会議室 (まちの駅 ふくサポ)	9
第49回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年9月27日	書面開催	-
ふくしま市民活動フェスティバル2021	2021年11月3日	AOZ、福島市市民活動サポートセンター	4
第50回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年11月12日	まちの駅 おぐら茶屋	14
まちの駅ネットワークふくしま駅長会議事前ミーティング	2022年1月17日	パセナカMisse	3
第51回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2022年1月21日	古閑裕而記念館駅	14
第52回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2022年3月16日	まちの駅 アオウゼ	16
コラッセ内情報交換会	月1回	コラッセふくしま	1
FMポコ「ふくしま情報ステーションだより」出演	第2、第4金曜日	FMポコ	2

## 6. まちなか交流施設（ふくふる）の事業

### (1) まちなか交流施設の運営 表12、表13

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年間を通じて利用制限が課せられた。2021年8月26日～9月23日と2022年1月27日～3月6日には、福島市にまん延防止等重点措置が適用され、食事利用ができなくなるなどし、その後も交流エリア＋休憩スペース12名、多目的ルーム4名の人数制限が継続している。2021年度の開館日数は357日。令和3年10月2日～3日に空調機器更新のため2日間臨時休館した。4～11月の利用者数は平均50人/日程度、冬期（12～3月）も40人/日を維持。利用日（平日）や時間帯（昼食時）に偏りはあるものの一定のニーズに対応している。

表12 まちなか交流施設の利用者数(2021年度)

	2021年										2022年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
開館日数	30	31	30	31	31	30	29	30	28	28	28	31	357	
利用者数	1,364	1,405	1,502	1,582	1,473	1,303	1,393	1,420	1,197	1,024	940	1,196	15,799	
うち	827	842	959	956	890	798	852	838	756	618	564	716	9,616	
“おひとりさま”	60.6%	59.9%	63.8%	60.4%	60.4%	61.2%	61.2%	59.0%	63.2%	60.4%	60.0%	59.9%	60.9%	

来館者に対する案内、情報提供や電話対応のほか、SNSを通じた情報発信を行った。SNSを通じた情報発信については、来館者数に対する直接的な効果はいまだ限られるが、施設や施設内で行われていることを広報するメディアとしては重要で、協力者、支援者との顔合わせや顔つなぎ、関係づくりを容易にした側面もあった。

使用料の徴収および納入については、新型コロナウイルス感染症対策のため、積極的な

表13 まちなか交流施設の情報発信(2021年度)

SNS	Facebook	Twitter		スタッフブログ	
	リーチ	フォロワー数	うち新規	投稿数	うち新規
数(人、件)	6,130	1,090	335	142	79

誘致が難しい状況は続くが、企画を持ちかけ、側面支援をすることで実施に結び付けてきた（インテリアール福島、傾聴ボランティアさくら、北信歴史クラブなど）。また、企画の支援においては、施設利用者との双方向性を意識した提案を心がけ、施設の特徴を生かすべく試みた。施設使用申請回数は、交流エリア88件、展示スペース（東西南）16件、多目的ルーム63件である。

### (2) よつかどサロン事業 表14、表15

#### 1) 本を媒体とした交流

「よつかど本棚」の利用は堅調を維持し、貸出しは168件（昨年度実績22件の7.6倍）、本の持寄りも88件（昨年度実績24件の3.7倍）となった。感想カードの記入数は107件（昨年度実績24件の4.5倍）である。

「ひと箱本棚まちの横顔」として、施設周辺で仕事や活動をしている方々に、期間限定

で本箱を1つ貸出し、自己紹介を兼ねた書籍紹介をしていただいた。参加者 13 人から計 95 冊の書籍を借り受けることができた。期間終了後、参加者には「よつかど本棚」蔵書本として1冊推薦してもらい、15冊が残された。

「ゆるふわ座談会」と称し、計 11 回の座談会を開催し、のべ 115 人が参加した。2021 年 10 月には「トークイベント&交流会 ひと・本・まち」を開催し、まちライブラリー提唱者による講演（オンライン）と、ワークショップ形式による参加者交流会を行った。当日は 34 人が参加者した他、YouTube による動画再生回数は、これまで 47 回に上っている。また「トークイベント&交流会」会場では、時間も限られる中、講演者と参加者の間で熱心な意見交換が行われた。後日、参加者の要請を受け、事後アンケートの結果を踏まえ、フォローアップ座談会を 11 月と 2 月に 2 回開催した（参加者はそれぞれ 17 人、8 人）。

## 2) 展示

東側ウィンドウ両端では、元福島市史編纂室職員の柴田俊彰氏に監修を快諾いただき、写真展「本町よつかどの歴史シリーズ」と、素描展「福島今昔物語 大石源太郎」をそれぞれ 4 回、計 8 回実施した。

東&西側ホワイトボードでは、季節に合ったイラストを、施設の利用者にボランティア参加で描いていただいた。複数名が合作することもあると、利用者間の交流が生まれた。

北側ウィンドウでは、エールポスト実行委員会より、エールポストに関連するまち歩きの一要素として、手紙をしたためる場として施設を取り上げたい旨、打診を受けた。実行委員会を構成する第一印刷株式会社が、趣旨を PR するパネル 2 枚（表裏）を作成し、北側ウィンドウに吊り下げ展示した。

また、2021 年 8 月より、福島南高校の生徒が実施したリサイクル活動について、「SDGs 達成への取り組み」というタイトルで紹介した。任意団体ふくしま SD ネットワークの支援により、SDGs 関連書籍を「よつかど本棚」蔵書として受け入れることができた。

表14 まちなか交流施設での展示(2021年度)

場所	概要	協力者	日時
東側ウィンドウ両端	写真展『本町よつかどの歴史』シリーズ②	柴田俊彰、ふれあい歴史館	2021年4月
東側ホワイトボード	シルエットイラスト	金澤里美	2021年4月
東側ウィンドウ両端	素描『福島今昔物語 大石源太郎展』シリーズ①	柴田俊彰	2021年5月
北側ウィンドウ	きっかけは手紙 古閑裕而と金子の恋	エールポスト実行委員会(第一印刷)	2021年6月
北側三角コーナー	SDGs 取り組み@福島南高校	高橋真由美先生、生徒(3年生)	2021年8月
東&西側ホワイトボード	お盆イラスト	金澤里美	2021年8月
東側ウィンドウ両端	素描『福島今昔物語 大石源太郎展』シリーズ②	柴田俊彰	2021年8月
東側ウィンドウ両端	写真展『本町よつかどの歴史』シリーズ③	柴田俊彰、ふれあい歴史館	2021年9月
西側ホワイトボード	中秋の名月イラスト	金澤里美	2021年9月
東側ウィンドウ両端	写真展『本町よつかどの歴史』シリーズ④	柴田俊彰、ふれあい歴史館	2021年10月
東&西側ホワイトボード	ハロウィン・晩秋イラスト	金澤里美、菅野亜希	2021年10月
東側ウィンドウ両端	素描『福島今昔物語 大石源太郎展』シリーズ③	柴田俊彰	2021年11月
東&西側ホワイトボード	クリスマスイラスト	金澤里美、菅野亜希	2021年11月
東側ホワイトボード	寅イラスト	福大生	2021年12月
東側ウィンドウ両端	素描『福島今昔物語 大石源太郎展』シリーズ④	柴田俊彰	2021年12月
東側ウィンドウ両端	写真展『本町よつかどの歴史』シリーズ⑤	柴田俊彰、ふれあい歴史館	2022年2月7日
交流エリア	高校生SDGs (リサイクルポスト設置にかかる話し合い)	福島南高校(教員2名、生徒4名)、他校2名 オブザーバー2名	2021年11月27日
(施設内遊休区画)	高校生SDGs SMILE リサイクルポスト設置	福島南高校(教員1名、生徒15名)、他校1名 リサイクル参加者多数	2021年12月22日
西&南側展示スペース	高校生SDGs SMILE 参考書リサイクルウィーク	福島南高校(教員1名、生徒10数名)、他校2名 リサイクル参加者(提供、持ち帰り)多数	2022年2月28日

### 3) マップ交流事業

以下のようなスケジュールでマップ制作に取り組んだ。

表15 まちなか交流施設におけるマップ制作の記録

場所	内容	参加学生数 (人)	時間数 (時間)	日時
まちなか交流施設	第1回打合せ	8	12	2021年7月21日
Zoom	第2回打合せ	7	10.5	2021年8月31日
まちなか交流施設	第3回打合せ	3	4.5	2021年9月28日
まちなか交流施設	ジオラマ制作レクチャー	7	14	2021年11月13日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	2	6	2021年12月24日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	1	6	2021年12月27日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	1	2.5	2022年1月25日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	6	12	2022年1月26日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	3	6	2022年2月16日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	5	10	2022年2月18日
まちなか交流施設	ジオラマ制作	7	14	2022年2月25日

## 7. 助成金事業 表16

ふくしま元気市民活動助成金（上限10万円）は応募5件に対して3件、のっぽ基金助成金（上限100万円）は応募7件に対して2件の助成を行った。また福島銀行によるふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、当センターが募集・審査等の運営を担い、応募10件に対して5件の助成を決定した。

表16 ふくしまNPOネットワークセンターの助成金事業（2021年度）

助成金の種別	助成対象団体	事業	助成金額
ふくしま元気市民活動助成金	一般社団法人 はーぐる	妊娠葛藤 電話相談	97,200
	NPO法人 ウッドピアはなわ	農業参入チャレンジ事業	100,000
	特定非営利活動法人 シャローム	ひまわり感謝祭	100,000
福島銀行 ふくぎんみんなのサポート 市民活動助成金	特定非営利活動法人 ビーンズふくしま	子ども食堂よしいだキッチン	100,000
	特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティ プチママ	発達に不安のある幼児に対する音楽を取り入れた療育事業	100,000
	傾聴ボランティア さくら	オンラインによる傾聴ボランティアのできる人材の育成	100,000
	特定非営利活動法人 わくわく	平日わくわく子ども食堂	100,000
のっぽ基金助成金	特定非営利活動法人 こども緊急サポートふくしま	親子の心の架け橋、信頼関係をつくるコミュニケーションスキルを実践的に学ぶ研修会	100,000
	未来の祀りふくしま実行委員会 本宮自主夜間中学	オンラインコミュニティ事業 本宮自主夜間中学	1,000,000 1,000,000

注1: 応募件数は、ふくしま元気市民活動助成金5件、ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金10件、のっぽ基金助成金7件である。

注2: ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、ふくしまNPOネットワークセンターは募集・審査等の運営業務を担っている。

注3: ふくしま元気市民活動助成金とふくぎんみんなのサポート市民活動助成金の選考会は11月2日にキョウワグループ・テルサホールにて開催した。

注4: のっぽ基金助成金の選考会は11月7日にキョウワグループ・テルサホールにて開催した。

## 8. 行政・NPO・企業との連携・協働とネットワークの構築

### (1) 受託・指定管理事業 表17

ふくしま地域活動団体サポートセンターの受託、福島市市民活動サポートセンターの指定管理を中心に、多様な主体との連携・協働を深め、外部資金を得てきた。これら外部資金による事業の概要についてはすでに述べたとおりである。

表17 ふくしまNPOネットワークセンターの受託事業等(2021年度)

種別	名称	委託者等	期間	主管部署
委託	まちの駅「ふくしま情報ステーション」管理運営業務	福島市	2021年4月1日 ～2022年3月31日	ふくしま情報ステーション
指定管理	福島市市民活動サポートセンター指定管理業務	福島市	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	福島市市民活動 サポートセンター
委託	市民活動支援講座業務	福島市	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	福島市市民活動 サポートセンター
	まちなか交流施設運営業務	福島市	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	まちなか交流施設
	よつかどサロン事業業務委託	福島市	2021年6月25日 ～2022年3月18日	まちなか交流施設
	まちなか交流施設マップ交流事業業務委託	福島市	2021年11月5日 ～2022年3月18日	まちなか交流施設
	NPO強化による地域活性化事業 「NPO活動促進事業」業務	福島県	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	ふくしま地域活動団体 サポートセンター
	NPO強化による地域活性化事業 「チャレンジインターンシップ事業」業務	福島県	2022年5月1日 ～2023年3月31日	ふくしま地域活動団体 サポートセンター
	ふるさと・きずな維持・再生支援事業業務	福島県	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	ふくしま地域活動団体 サポートセンター
	ふるさとふくしま交流・相談支援事業業務	福島県	2021年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2023年3月31日	ふるさとふくしま交流・相談 支援事業事務局

(2) 行政等の各種審議会・委員会等への参画 表18

福島県、福島市をはじめ、社会福祉協議会、共同募金会など公共的な団体の各種委員会・協議会に、中間支援組織の資格において、参画を要請されている。

表18 ふくしまNPOネットワークセンターの理事等による各種委員会等への参画状況(2021年度)

委員会等の名称	参画した理事等	任期	所管部署
福島県社会福祉協議会 ボランティア活動推進委員会	職員 小野田早悠里	2021年4月1日 ～2022年6月30日	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島市中心市街地活性化協議会	副理事長 菅野真	2019年4月1日 ～2021年3月31日 2021年4月1日 ～2023年3月31日	福島商工会議所 総合企画部
社会福祉法人福島県共同募金会 評議員	理事長 牧田実	2021年6月10日 ～2025年6月	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島県道路交通環境安全推進連絡会議 ・アドバイザー会議	理事長 牧田実	2021年度	国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所
会津若松市行政提案型協働モデル事業 協働パートナー選考審査会委員	理事 内山愛美	2021年4月 ～2022年3月	会津若松市企画制作部 企画調整課 協働・男女参画室
福島市安全で安心なまちづくり推進協議会 委員	理事 遠藤ヒロ子	2018年4月1日 ～2022年3月31日 2022年4月1日 ～2024年3月31日	福島市 市民・文化スポーツ部生活課
福島県行財政改革推進委員	理事 内山愛美	2020年11月19日 ～2022年11月18日	福島県総務部人事総室行政経営課
福島市勤労青少年ホーム運営委員会	職員 野地理恵子	2020年8月25日 ～2022年3月31日	福島市商工観光部産業雇用政策課
福島市働く婦人の家運営委員会	職員 加藤麻子	2020年8月25日 ～2022年3月31日	福島市商工観光部産業雇用政策課
中央東地区ふくしま共創のまちづくり計画推進 懇談会	職員 加藤麻子	2021年7月 ～2022年3月31日	福島市政策調整部地域共創課
日本NPOセンター評議員	理事 内山愛美	2021年7月1日 ～2023年6月30日	特定非営利活動法人 日本NPOセンター

### 3) ふくしま NPO ネットワークセンターが会員となっている団体 表19

友好関係にある複数の特定非営利活動法人、社団法人等の正会員・賛助会員となり、連携・協力の関係を築いている。

表19 ふくしまNPOネットワークセンターが会員となっている団体一覧(2021年度)

団体の名称	会員種別	会費等
福島市男女共同参画センター使用団体連絡協議会	登録団体	500円/年
特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター	賛助会員	5,000円/年
一般社団法人ふくしま連携復興センター	賛助会員	6,000円/年
特定非営利活動法人日本NPOセンター	会員	10,000円/年
NPO法人会計基準協議会	会員	30,000円/年
まちの駅ネットワークふくしま	会員(ふくしま情報ステーション)	3,600円/年
	会員(福島市市民活動サポートセンター)	3,600円/年
FMポコサポートクラブ	会員	6,000円/月

### (4) 他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加 表20

中間支援組織の構成員にとって、研修や講座への参加は重要な学びと情報交換の場となる。ネットワークセンターでは、業務に支障のない限り、積極的な参加を勧めている。

表20 他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加(2021年度)

事業名	参加者	開催日	開催場所
NPOと行政の対話を促進するための基礎講座	職員 井上夏子 職員 安増恵子	2021年6月2日 2021年6月25日	WEB開催
OJTだけでは身に付かない！NPO基礎力が育つ「新任スタッフ研修」	職員 井上夏子	2021年6月29日	WEB開催
Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs 20周年記念シンポジウム・ウィーク NPO/NGOの組織基盤強化を考える4日間～社会変革を生み出せる組織へ～	職員 渡邊久美子	2021年7月12日	WEB開催
NPO会計相談を受けるための会計講座 3回連続講座	職員 渡邊久美子 職員 安増恵子	2021年9月9・15・22日	WEB開催
地域と時代に合った中間支援の事業企画 10回連続講座	職員 渡邊久美子	2021年9月30日、10月14日	WEB開催
伴走支援実習研修	職員 野地理恵子	2022年3月30日	WEB開催
「NPO/NGOの組織基盤強化のためのワークショップ」 セミナーパート 2回連続開催	職員 渡邊久美子 職員 安増恵子 職員 井上夏子 職員 齋藤貞子	2022年5月20・24日	WEB開催

9. 組織運営のための会議 表 21

表21 ふくしまNPOネットワークセンターの会議開催状況(2021年度)

種別	名称	年月日	場所	議案
総会	通常総会	2021年7月31日	福島市市民活動サポートセンター	①2020年度事業報告の件 ②2020年度活動決算の件 ③定款改定の件 ④役員選任の件
理事会	第1回	2021年6月14日	福島市市民活動サポートセンター	①2021年度通常総会の開催について ②定款の改定について ③センター規定類の制定・改定について ④利用会員制度発足の検討について ⑤理事増員の検討について
理事会	第2回	2021年7月31日	福島市市民活動サポートセンター	①理事長・副理事長・常務理事の選任について ②就業規則の改定について
理事会	第3回	2022年4月6日	福島市市民活動サポートセンター	①新規会員の入会承認の件について ②「ふくしま元気市民活動助成金」「のっぽ基金助成金」運営の今後について
三役会	7/12 8/16 9/16 10/11 11/19 12/17 1/12 2/16・25 3/16 4/13 5/12		福島市市民活動サポートセンター他	適時課題
執行会議	6/14 7/12 8/16 9/16 10/11 11/19 12/17 1/12 2/16 3/16 4/13 5/12		福島市市民活動サポートセンター	適時課題